

能勢高校ニュースレター 2012夏号



秋の気配が少しずつ感じられ、朝夕は、いくぶん、しのぎやすくなってまいりましたが、まだまだ暑い日が続く今日この頃です。

本校では、ホームページや「能勢高校ニュースレター」の毎月の発行等を通じ、国際交流や地域交流など多彩な教育活動を積極的に発信しています。

このたび、より多くの皆さんに本校の教育活動や能勢高生の活躍ぶりを知っていただくため、学期ごとに「能勢高校ニュースレター特集号」を発行することにいたしました。ぜひともご覧ください。

オーストラリア マジー高校来日

本校の国際交流相手校、オーストラリア・ニューサウスウェールズのマジー高校が2週間の日本スタディーツアーで来日しました。

総勢32名（生徒28名、教員4名）の一行は4月5日にシドニーを出発し、東京・姫路・京都・奈良・広島を訪れた後に14日から17日の4日間を大阪で過ごしました。

本校とチームを組んで国際交流研修を実施している、北千里高校・茨木西高校にはそれぞれ、生徒15名と教員1名・生徒6名と教員1名が訪問し、そして本校には生徒7名と教員2名が能勢町でのホームステイの形で滞在しました。

本校には14日（土）の夕刻バスで到着し、15日（日）は、一日ホストファミリーと過ごしました。16日（月）は、本校生徒会司会進行による体育館でのウェルカムセレモニー（両校代表挨拶・記念品交換・両校生徒パフォーマンス）で出迎え、その後、本校農場の見学や本校生徒の授業と一緒に参加し、交流を深めました。

また、放課後には、浄るりシアターの協力で人形浄瑠璃の実演と解説、そして、体験をさせてもらいました。オーストラリアの高校生たちが、人形について活発に質問し、興味深そうに体験する様子は印象的でした。

二日目の日本滞在最終日となる17日（火）には、長谷の棚田（日本棚田100選）と野間の大ケヤキ（国指定天然記念物）を見学し、本校生徒と教員の見送る中、正午にバスで関西国際空港へ出発しました。本校への訪問は1日半の短い期間でしたが内容の濃い有意義な交流になりました。

